



# 佐賀大学教職大学院 院生ライフレポート



2020年を迎えました。新たな年の始まりではありますが、同時に大学院で行われる授業は残りわずかとなってきました。4月から始まる実習校や勤務校での実践に向けて、実りある学びとなるように最後まで集中して取り組んでいきたいと思えます。また、ストレートマスターは今年度の実習を終えた事後発表会に向けて、現職院生は来年度の実習に関する事前発表会に向けて、パソコンと沢山の文献を前にしながら資料作りに励んでいます。振り返ってみると、今年度は常に試行錯誤の繰り返しで、瞬く間に時間が過ぎていきました。来年度になれば実習校や勤務校で過ごす時間が多くなり、この一年間を共に学び合った仲間と会う機会は少なくなってしまうかもしれません。ともに学ぶことのできる残された日々を大切に過ごしたいと思う気持ちが日に日に増していく中で、今月のライフレポートでは、授業の様子と研究成果発表会に関する情報を紹介します。

## 地域と連携する学校づくりの基礎と課題

「地域と連携する学校づくりの基礎と課題（上野先生，中西先生）」の授業で、「地域と連携することによる課題や成果等」について、『えんたくん』を使って意見交換を行いました。ストレートマスターは、自身の経験や実習の中で感じたことから意見を述べるのに対し、現職院生からは現場でのリアルな体験談や地域性によって違いのある課題など様々な意見が述べられ、「地域連携の必要性」について深く考える時間となりました。また、3月で退職される上野先生の最後の授業でもあり、拍手に包まれながら授業を終えました。



## 研究成果発表会に向けて

2月13日（木）に教職大学院での2年間の研究の成果を発表する「研究成果発表会」が行われます。当日の受付や進行等をM1が担当することになっており、現在準備を進めています。素晴らしい発表会になるようにバックアップしていきたいと思えます。当日は第1部がシンポジウム「佐賀県における教員養成改革の未来を探る—佐賀大学の使命と役割—」、第2部が研究成果発表会という流れになっています。

「研究成果発表会」の概要  
 日 時：2020年2月13日  
 時 間：10:00～16:30  
 場 所：佐賀県教育センター  
 参加費：無料